洋上作業員向け安全訓練施設新築設計業務公募型プロポーザル

回 答 書

令和 4 年 8 月 16 日

番号	質 問 事 項
1.	<p>■Ⅲ参加申込者の資格要件等について</p> <p>【質問1-1】 参加申込者の資格要件(2)において、管理技術者、及び主任担当技術者（総合）の2名が、事務所所属の一級建築士であればよいでしょうか。</p> <p>【回答1-1】 ご認識の通りです。</p> <p>【質問1-2】 又電気設備・機械設備に関しては協力業者でも良いでしょうか。</p> <p>【回答1-2】 協力業者で構いません。</p>
2.	<p>■Ⅳ評価・選定について</p> <p>【質問2】 提案書は、枚数等の制約条件はありませんか。</p> <p>【回答2】 提案書について制約条件はありません。</p>
3.	<p>【質問3】 提案書の視覚的表現については、国土交通省の示す表現例（平成30年4月2日付「技術提案における視覚的表現の取扱いについて」）を参照と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答3】 国土交通省の示す表現例を参照との理解で問題ございません。</p>
4.	<p>【質問4】 ヒアリング用の提案書の綴り方および提出部数をご教示願います。</p> <p>【回答4】 「提案書+参考見積書」を10部とし、その内の1部を会社名記入有とし、その他は会社名の判別できないように、会社無記名とすることとします。</p>
5.	<p>【質問5】 ヒアリングの実施はweb会議形式でしょうか。 その場合、説明時間15分以内+質疑応答10分程度+Webセット5分 計30分程度と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答5】</p>

	<p>ヒアリング形式は、基本的に対面形式での実施を想定しておりますが、コロナ感染拡大の状況を鑑み、WEB会議形式でも可としたいと考えております。</p> <p>ヒアリングの想定タイムスケジュールは以下の通りです。</p> <p>(想定)説明15分+質疑応答15分、計30分程度</p>
6.	<p>【質問6】</p> <p>参考見積書は、弊社独自の算定方法、見積書様式でもよろしいでしょうか。</p> <p>【回答6】</p> <p>参考見積書は、参加申込者独自の算定方法、見積書様式で構いません。</p>
	<p>■計画概要書について (別添1 施設の概要)</p>
7.	<p>【質問7-1】</p> <p>本件敷地面積が4400㎡であり、非線引き区域においては、3000㎡を超えると開発許可の申請が必要になります。開発許可取得業務が発生した場合は、今回の設計業務委託外(別途随契)と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答7】</p> <p>ご認識の通りです。</p>
8.	<p>【質問8】</p> <p>本建物の実施設計完了は令和5年2月として、それ以降3月より確認申請を提出する工程でよろしいでしょうか。</p> <p>【回答8】</p> <p>問題ありません。</p>
9.	<p>【質問9-1】</p> <p>その他の設備 屋上太陽光発電システム・蓄電システムは、必ず設置するものとして考えて良いですか。</p> <p>【回答9-1】</p> <p>ご認識の通りです。</p> <p>【質問9-2】</p> <p>又事務所什器はプロポーザル視覚的表現の取り扱いにおいて、今回は表現しないとしてよいですか。</p> <p>【回答9-2】</p> <p>基本的には表現をお願いします。</p>
10.	<p>【質問10】</p> <p>温水プールの深さの指定はありませんか？</p> <p>【回答10】</p> <p>温水プールの深さは3.5mです。</p>
11.	<p>【質問11】</p> <p>屋内施設の施設1、2、3を合計すると1500㎡となりますが、共用部(玄関、廊下、階段等)の明示がありません。1500㎡+共用部(1~2割程度増)としてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答11】</p> <p>問題ありません。</p>
12.	<p>【質問12】</p> <p>屋外施設 その他(駐車場等)1100㎡として延床面積に合計してありますが、駐車場は屋根付きが必要でしょうか。必要な場合はアルミ既製品カーポート等としてよろしいでしょうか。</p>

	<p>【回答12】 駐車場に屋根は必要ありません。</p>
13.	<p>【質問13】 施設1の教室及びオフィスは、1部屋ではなく、3～4部屋程度に分けて考えてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答13】 問題ありません。</p>
	<p>■地質調査について</p>
14.	<p>【質問14】 マスタースケジュールに地質調査・地盤調査と記載があります。通常は同じ業務だと思いますが、別々に書いている意図 又意味はありますか、ご教示願います。</p> <p>【回答14】 特に意図はありません。</p>
15.	<p>【質問15】 地質調査および見積にあたり、近傍の地質調査データ(ボーリングデータ)はありますか。</p> <p>【回答15】 有りません。</p>
16.	<p>【質問16】 必要となる測量の種類(地形、横断、用地測量)ですが、確認申請等に必要な測量、及び境界立ち合い確認書作成を含む、と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答16】 ご認識の通りです。</p>
17.	<p>【質問17】 測量の対象面積は敷地4400㎡部分、及び道路(国道)の接道部分と、道路巾全部までの範囲としてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答17】 測量の対象面積は、敷地4400㎡部分、及び道路(国道)の接道部分と、道路巾全部までの範囲とします。</p>
18.	<p>【質問18-1】 必要となる地質調査の種類で、ボーリング調査、土質試験、液状化判定としてよろしいでしょうか。</p> <p>【回答18-1】 必要となる地質調査の種類は、ボーリング調査、土質試験、液状化判定とします。</p> <p>【質問18-2】 また支持地盤深度および土質により、ボーリング長さ土質試験項目が変わる可能性があるため、調査後の設計変更(調査金額変更)となりますがよろしいでしょうか。</p> <p>【回答18-2】 問題ありません。</p>
19.	<p>【質問19】 ボーリング長の仮定長さがあればご教示ください。 仮に積算上にて20m設定としてよいでしょうか。(深度変更がある場合は増減の対象)</p> <p>【回答19】 積算上20m設定で問題ありません。</p>

20.

【質問20】

想定しているボーリング本数があればご教示ください。

なければ、屋内施設部 5ヶ所、屋外施設部 3ヶ所 計 8ヶ所と考えてよろしいでしょうか。

【回答20】

屋内施設部 5ヶ所、屋外施設部 3ヶ所 計 8ヶ所で問題ありません。

以下 余白